

◆◆◆提出された請願・陳情は次のように決まりました◆◆◆

※請願・陳情の内容については、市議会ホームページで公開しております。

※賛否が分かれた請願・陳情（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、下段で紹介しております。

番 号		件 名	議 決 結 果
平成30年 請願第2号	新規	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算にかかる意見書採択を求める請願	賛成少数で 不 採 択
平成30年 陳情第1号	新規	佐貫駅のホームと電車の隙間の早急な対策を求める陳情書	賛成多数で 継 続 審 査
平成30年 陳情第2号	新規	300人規模のホール設置を求める陳情書	賛成少数で 不 採 択

◆◆◆賛否が分かれた議案等に対する議員の態度 ◆◆◆

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全員賛成で可決しました。

※議長（寺田議員）は採決に加わりません。

議案 請願 陳情 番号	議 決 結 果	賛否数		議 員 名 及 び 賛 否 の 別																							
		賛 成	反 対	金剛寺	伊藤	岡部	石引	久米原	山宮	深沢	札幌	福島	山崎	後藤(光)	滝沢	坂本	糸賀	椎塚	油原	大竹	後藤(敦)	寺田	杉野	鴻巣	大野		
議 4	可 決	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 8	認 定	16	5	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	
議 9	認 定	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 14	認 定	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 23	可 決	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請 2	不 採 択	7	14	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○	
陳 2	不 採 択	6	15	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	×	○	○	×	×	○	○	

一般質問

一般質問の記事は、
各議員が書いています

深沢 幸子 議員

高齢者支援について（終活支援）

議員 「いざ！」という時の準備、自治体が終活支援する「葬儀生前契約支援事業」を提案したい。福祉部長 基本的に民間との契約なので、行政との関わり方の調査研究が必要と考えます。

議員 認知症の人が意思を決定する上での配慮すべき指針、当市の対応について伺います。

健康づくり推進部長 早期発見・対応に向け支援体制を構築し、既に具体的に対応しています。

災害マイ・タイムライン

議員 マイ・タイムラインを土砂災害警戒区域で作成してはどうか。

危機管理監 避難情報の確実な伝達徹底、逃げ遅れが無いように検討します。

議員 防災士の方などに災害マイ・タイムライン研修を開催してはどうか。

危機管理監 龍ヶ崎市防災士連絡会と連携し、防災士の活用を検討します。

議員 災害時、赤ちゃんの命を繋ぐ液体ミルクを備蓄してはどうか。

危機管理監 製品の整理、保存期間など課題を調査研究します。

議員 若手消防団員確保のため、準中型免許取得補助制度を設けてはどうか。

危機管理監 準中型免許取得補助制度は重要なもので調査研究します。

議員 地域自殺対策計画を策定してはどうか。

福祉部長 自殺対策推進委員会が年度内の計画策定を進めています。

◆農福連携について

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

久米原 孝子 議員

防災対策について

議員 大阪府北部地震を受けて、各自治体では早急に危険コンクリートブロック等の除去促進をするため、補助金制度やブロック塀診断士による無料診断を始めています。当市でもホームページなどで周知活動をしなが

ら、早急に始めるべきと考えます。今後の対策について伺います。



▲危険なブロック塀の対策促進を！

危機管理監 ホームページ等に掲載し、注意喚起を図ります。また、自主防災会の皆様と危険な状態にならないよう連携をとっていきます。
議員 情報伝達手段となるWiFiは、災害時に積極的に活用されていま

す。当市における避難所のWiFi整備の状況を伺います。

危機管理監 避難所でWiFi環境を運用している自治体へヒアリングを行い、WiFiスポットの整備を今後検討します。

議員 避難所のWiFi整備をお願いします。また、最近、他の自治体で整備に利用しているのが、WiFi搭載の自動販売機です。公衆無線LAN、WiFiの無料サービスを、自治体負担ゼロで導入する事業です。自動販売機収益の一部で、通信機器の設置や運用費を賄う仕組みになっています。

掲載以外の質問項目

◆障がい者支援について
◆新しい学校づくりについて

山宮 留美子 議員

「防災、減災の取り組み」について

議員 私たち公明党は、毎年の予算要望書に「地震ブレイカー」設置に関する助成金を要望しています。議会でも何度か取り上げています。その後の進捗状況をお聞かせください。

危機管理監 大地震で懸念される通電火災対策として、最も有効とされているのが、「地震ブレイカー」です。地震の強い揺れ、震度5強程度を感じて電気を遮断する仕組みの「地震ブレイカー」の設置が重要であると認識しています。防災訓練や出前講座等で、必要性、有効性を説明しながら市民に周知しています。

議員 千葉市で「地震ブレイカー」設置に対する助成が始まるというニュースをNHKで報じていました。龍ヶ崎市においても、設置

に対する助成金を要望したいと思いますが、いかがでしょうか。

市長 大きな地震が起こった場合に、大変有効なシステムであると認識しています。先進自治体の事例を研究しながら、普及啓発、助成を真剣に検討していく考えです。



▲地震ブレイカー設置に対する助成を！

掲載以外の質問項目

◆AEDと言えは龍ヶ崎について
◆5歳児健診について
◆高齢者肺炎球菌ワクチン接種について

金剛寺 博 議員

児童発達支援センター早期創設を求め

議員 発達障がいへの支援が必要な児童に対する現在の体制を伺います。

福祉部長 療育指導ができる施設は市内にはつばみ園しかなく、近隣の医療機関も少ない。しかし、つばみ園は城南中の余裕教室を利用しているため、保護者からの療育枠拡大の要望に応えられない。また、中学生との共有部

分もあり、療育指導に支障があります。

議員 当市の発達障がい児の相談体制、療育体制は不十分であり、第1期障がい児福祉計画にもある、児童発達支援センターの創設を急ぐべきです。

福祉部長 新保健施設整備に合わせ、あらゆる可能性を含め検討していきます。

「非核平和都市宣言」の普及を求め

議員 今年は沖繩への中学生派遣事業、「対馬丸」写真展、「原爆と人間」パネル展を開催。今後も取り組むことを求めます。中学生派遣事業は非核平和都市宣言の趣旨から広島・長崎への派遣を求めます。

総務部長 今後も平和の祈りを次世代に語り継ぐため、中学生派遣事業を継続、派遣先は広島・長崎・沖縄を基本に実施。また、写真展やパネル展を継続していきます。

議員 被爆樹木の植樹など様々な取組例を示し、「非核平和都市宣言」の普及を求めます。

総務部長 議員紹介の取組例を参考に、今後も核兵器廃絶平和都市宣言都市としてふさわしい事業を推進していきます。

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

札野章俊 議員

市街地活力センター「まいん」の 利活用について

議員 「まいん」の新たな活用について。
健康づくり推進部長 スポーツ運動施設へとり
ニューアルし、「健幸」をテーマに市民の健康増進と市民相互の交流の場にした
議員 多目的ホールに再活用

用してはいかがですか。
健康づくり推進部長 多世代にわたり人が集い、交流を深めることができる機能、そして、生きがいづくりの場としての機能を有する施設の需要の高さについて認識しています。柔軟に検討していきます。

75歳以上の運転者の認知機能検査について

議員 75歳以上の運転者の認知機能検査の周知と対策についてお伺いします。
市民生活部長 長寿会などを対象とした交通安全に関する出前講座などを実施しています。今後は、身体や

認知機能が低下した中での運転の危険性の周知に努め、シルバードライバーセミナーなど、自身の運転の状況を把握できるような機会への積極的な参加を促していきます。

災害時の避難対策について

議員 地域ごとの自主避難計画の必要性について。
危機管理監 住んでいる地形の危険度分析をするということが極めて重要ですので、地区防災計画の中で、

作成することが非常に重要になります。市としては積極的に会合に参加し、素案づくり等の支援を行うなど地区防災計画策定のために全面的にサポートします。

伊藤悦子 議員

保育士確保のため給与の補助を求める

議員 保育士確保の支援の状況を伺います。
福祉部長 家賃補助制度は、2人の申請、保育士修学資金貸付制度は新規に2人の申請で、現時点で5人の活用です。
議員 申請者が少なく、保育士確保に十分につな

市内の施設から要望があります。保育士確保に有効と言っても金額によります。市の単独事業となると大変な財政負担があり、財源措置がないと解決に至らないと考えます。

がっています。保育士確保には、給与の補助を求めます。つくば市・土浦市・牛久市が実施しており、阿見町も始めます。
福祉部長 給与の補助は

議員 国や県に今まで以上に要望を出すことは当然ですが、保育士確保のためには、民間事業と比べて低い保育士の給与補助は大事です。

入居しやすい市営住宅へ

議員 国の公営住宅管理標準条例案の改定は、連帯保証人制度の廃止、税金の滞納があっても入居できること、民生部局との連携とあります。市営住宅への対応について伺います。
都市整備部長 市営住宅は低所得者に低廉な家賃

の住宅の供給で、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することが目的です。現状において一定程度の対応はできていますが、今後の民法の改正や単身高齢者の増加の背景があり、市内の実情を調査し検討します。

油原信義 議員

住民自治組織の役割と重要性について！

議員 人口減少、少子高齢化が進む中で、区や自治会においても地縁の希薄化や若い人の加入率低下、役員の高齢化、1年交代の輪番制の町内会、高齢世帯により班長などを引き受けられない等、町内会の存続が不安視されています。住民自治組織の役割は、「向こう三軒両隣」「支え合い」「助け合い」「地域コミュニティの形成」にあり、このような中で区長・自治会長の役割は大きいものがあると思います。住民自治組織の重要性を認識する一つの機会として住民自治組織連絡協議会があると思います。この中で必要な研修を重ね、住民自治組織の個々の意識の向上を図ることが重要と考えます。また、新たに中核的なコミュニティでの活動として、防犯・防災・環境整備・地域交流が加わり、住民自治組織の代表で

ある区長・自治会長にも大きな負担となっているのも事実です。市政運営を進めるうえで、地域住民自治は原点です、その核となるのが住民自治組織です、住民自治組織の自治意識が向上することによって、地域活動が充実し、地域の課題解決や顔の見える関係づくりが構築されると考えます。住民自治組織等の役割、中核的な地域コミュニティ活動をどのように認識されているのか。
市民生活部長 市民にとって住民自治組織は一番身近な組織であり、向こう三軒両隣の観点からの防犯・防災活動や地域福祉活動など、自主的な取り組みに期待をしております。また中核的な地域コミュニティ活動につきましては、事務局や住民自治組織の代表の方の負担が大きいと伺っています。負担軽減策について協議してまいります。

後藤光秀 議員

公園のスポーツ環境整備について

―バスケットやサッカー練習のできる環境を―

議員 以前、城南スポーツ公園や若柴公園など、バスケットコートの地面がデコボコになっていたことから、舗装整備と3オン3のできるコート整備を要望しましたが、その進捗を伺います。

議員 公園でサッカー練習

できないと市民からご意見がありました。サッカーやゴルフ、野球などは公園に看板を設置し注意喚起しているとのことですが、例えば、練習をやるくらいでも制限があるならば、フットサル用の小さなゴールもある。片面だけでも環境整備していただきたい。

都市整備部長 城南スポーツ公園については現在舗装

施工中で、9月中には3オン3ができるハーフコート

龍ヶ崎大型花火大会について

議員 近隣市町では開催さ

れている大型花火大会につ

いて、これまで何度も提案

し、その答弁は「タイミングがあるとのこと、前向きと捉えられました。龍ヶ崎大型花火大会、やるのか、やらないのか。やるなら、そのタイミングはいつ

か、市長に伺います。

市長 イエスカノーか

で迫られた気持ちですが、はっきり申し上げます。私はや

りたい。タイミングは、道の駅の完成や、オリンピックでもある2020年が絶好のタイミングではないかと思

大竹 昇 議員

北竜台地区の都市機能のあり方について

議員

運営会社によるサ

ブラ周辺の店舗リニュー

アル計画は、ありますか。

都市整備部長 サブラは

開店後19年経過し、運営会社は今後の経営計画を

考えているとのこと

議員 市長、運営会社の28年度の利益剰余金は約25億7600万円でした。今

アリオやイオンモールは、

多様化時代に専門店200店舗。サプラは、41店舗。商業界で脚光を浴びてい

るH&M・FOREVER

21・ZARA・ユニクロなど広域商圏を目指す店

舗導入を筑波都市整備(株)

に増床計画と共に進めて

ください。

市長 サブラ周辺は、北竜

台にとって大事な商業施設

です。筑波都市整備(株)とは

お話しする機会があり、議

員からの提案があつたこ

とはお伝えできると思いま

す。

議員 佐倉市のユーカーが

丘は都市機能として、大型

商業施設・公共公益施設・

医療機関・ホテル・映画館・

温泉施設・アミューズメン

ト・文化センター・スポー

ツ施設を配置し若者を集め

ている。行政・運営会社・

地域の有識者による増床計

画プロジェクトを立ち上げ

てください。

議員 都市と農業地域の

調和に、期待が集まっている新たな農業とは、①ICTやロボット技術を

都市と農業が調和した雇用を生む農業団地開発に向けて

議員 都市と農業地域の

調和に、期待が集まっている新たな農業とは、①ICTやロボット技術を

活用したスマート農業、

②企業の参入、③独自産業化による経営の多角化と思われ

ます。スマート農業に取り組んでいる企業の実例をお聞かせください。

後藤敦志 議員

危険なブロック塀撤去に補助制度を！

議員 当市の地域防災計画

には、ブロック塀等については、ブロック塀の補助制度の整備を

改修等の指導とあります

が、これまでの対応をお聞きします。

危険管理監 これまでの実

施状況は、公共施設のブロック塀などは定期的な点検を行

いながら安全を確保して

いますが、民有地の壁などの状況把握は進んで

いないのが現状です。

議員 計画には、ブロック塀の補助制度の整備を

図っていく必要があると

も明記されています。今回の大阪府北部地震での

ブロック塀倒壊による被害を教訓に、当市でも危

険なブロック塀撤去の補助制度について、早急に導入をお願いしま

駅入口交差点について

議員 佐貫駅入口の交差点

は、歩車分離式で整備との説明ですが、当市で歩車分離式信号を導入した交

差点は、斜め横断をする歩行者

を多く見かけ危険です。駅前

で斜め方向への横断目的

が多いと考えられるので、スクランブル交差点として

整備するべきではないでしょうか。

都市整備部長 スクランブル交差点も検討しま

す。

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

杉野五郎 議員

「介護難民を出すな！」(第10弾)

— シングルが直面する介護問題 —

議員 独身者が増加の傾向にあります。所謂、シングルスの直面する介護が近年問題視されています。当市での実態とその対応はどのような状況ですか。
健康づくり推進部長 未婚、離婚、死別そして一人っ子等、一人で介護を担っている状況のケースが増えてきている実感を持っています。少子高齢化が進む中、介護と家族を取り巻く環境が大きく変わっています。一例を挙げれば、仮に子どもが独身の場合、親の介護を一人で担うことになります。その場合、仕事を減らすか、もしくは辞めるかの選択肢も出てきます。生活スタイルを大幅に変えなければならぬ状況になります。また、独身の介護は、介護する側とされる側だけの家族構成になることが多く、外部との接触は極めて少なく

滝沢健一 議員

牛久沼「感幸地」構想について

議員 道の駅周辺にある余剰地エリアAについては、1. 牛久沼に泊まれる拠点、2. パーベキューなど道の駅と連携が可能な施設、3. テントサウナなどのアクティビティで一年を通したにぎわいをつくるとなっており、「24時間牛久沼を堪能できるアウトドアパークの誕生」というコンセプト。エリアBについては、1. 水上スポーツを幅広く学べる場所づくり、2. アウトドアギアを扱う専門店併設、3. スポーツ合宿の拠点へととなっております。「水辺にたたずむ水上レジャーの拠点へ」というコンセプト。このプランを実現可能とするには、民間事業者の参入、協力が肝になると考えますが、民間事業者に参入してもらうために、本市としての取り組みをお聞かせください。



▲道の駅のコンセプトイメージ(牛久沼「感幸地」構想より)

大野誠一郎 議員

駅名改称、JRと協定書締結 費用3億8900万円

議員 6月議会において、駅名改称費用の3億8900万円の見積額の情報公開を求めたが、情報開示はなく、市長は詳細な見積額の内訳の提示を公表できるよう交渉すると答弁したが、6月以降、どのような交渉をしたのか。
市長 私が、直接支社長やJR東日本の本社と交渉したということはありませんが、今後、水戸支社長と面会できるような打診をしていくところです。
議員 説明責任を問われるのは市長です。市長は「見積額」の情報公開は、JRの企業秘密だから、非公開であると言うが、「見積額」のどの部分が公開されることにより、何故、企業として不利益になるのか。
市長 JRが、公開をしないのでほしい、見積額を開示すると、そのものがJRの不利益を生じる恐れがあると判断しなければならぬ。
議員 3億8900万円の見積額はJRから市へ駅名改称費用として提出されたものである。市長は3億2800万円が3億8900万円に変わっても「低額」だと説明している。JRの見積額の内訳の比較検討を情報開示して、市長が、駅名改称事業の目的としている、「龍ヶ崎市」の認知度向上、交流人口、定住人口の増加につながるような、そして市民に喜ばれるような駅名改称事業にしていたらきたい。JRからの3億8900万円の見積額を「開示するのは交渉に支障がある。」などと言わず、堂々と市民に情報開示して説明責任を果たしてほしい。

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

石引礼穂 議員

「市民が誇りに思える」道の駅をつくりましょう!!

議員 現在の道の駅の施設設計は、直売所にフードコート、レストラン、コンビニという内容で、他の道の駅と何も変わらず、牛久沼「感幸地」構想に期待を膨らませていた分、今回の道の駅について非常に残念に思っている市民が多いです。当市の道の駅は後発で、できたからといって広域で潜在の見込み客に注目してもらえないものではありません。差別化したコンテンツをつくりこまなければ、かけようと思っける投資が無駄になる可能性もあります。

市長 指定管理者が選定されたところですので、指定管理者のご意見、アイデアもいただきながら、この道の駅をいかに魅力的にし、そして磨きをかけていきたいと考えております。

議員 牛久沼「感幸地」

糸賀 淳 議員

教育（人づくり）について

議員 これまで教育について様々な提言をしてきましたが、龍ヶ崎市の学校教育で子どもたちはどのような環境で育っているかお聞かせください。

教育長 学校に関する調査で、学校が楽しいと肯定的な回答をした児童・生徒は全体の約9割といった高い

農業振興について

議員 龍ヶ崎市の農業産出額は34億2000万円、1経営体当たり平均約510万円に対して、農業所得は1経営体当たり平均51万円です。これでは農業だけでは食べられないというのが現実で、このことが後継者も出てこない、新規農業就農者も定着しない主要因だと思います。そこで、食べていける農業にするための農業政策について伺います。

産業経済部長 農作業の省

坂本隆司 議員

龍ヶ崎市都市計画マスタープランについて

議員 都市計画マスタープランは、龍ヶ崎市のまちづくりにとって重要な計画です。今後の龍ヶ崎市には佐貫駅周辺の利便性を向上させ、宅地や店舗などの立地の促進を図りたいと願っています。そこで私は常磐線東側に整備している、土浦市から牛久市まで整備が完了している都市計画道路の龍ヶ崎市への延伸を提案してきました。このような構想を他市と調整してマスタープランへ反映させることが重要だと考えますが、いかがでしょうか。

都市整備部長 当該都市計画道路が牛久市向台小学校付近を通過し、ストリートに佐貫市街地方面へアクセスすることができれば、当市にとりましても広域的な交通ネットワークの

向上が図られると認識しております。以前、この牛久市の都市計画道路から佐貫へ出てくる計画も龍ヶ崎市として検討していた経緯もありましたが、まだ都市計画決定までは至っていない状況です。

議員 この都市計画道路が龍ヶ崎市を通過し取手市へ渡すことができれば、常磐線沿線に賑わいが出てくると思います。また、佐貫駅東口と西口の南北をつなげる地下トンネルなど、考えれば大きなプロジェクトは沢山あります。近隣市町村や茨城県や国を巻き込んで、交通ネットワークを確保しましょう。

◆掲載以外の質問項目
◆中心市街地について
◆市内地域間交流について

◆掲載以外の質問項目
◆電子地域通貨について